

似顔絵の描き方、描く順序

①～④は下描き (鉛筆で)

②基準の線

③基準の線を基に

眉、目、鼻、口の位置を決める

目：子供は基準線より下に、大人は上に

鼻：子供は短い、大人は長い

④耳、髪、首、体 (服)

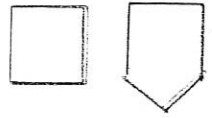
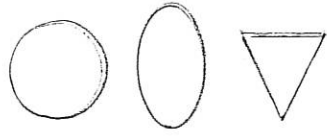
首：細めに

体 (服)：小さめに

⑤すみ入れ：ボールペン、油性ペン、筆ペン、など

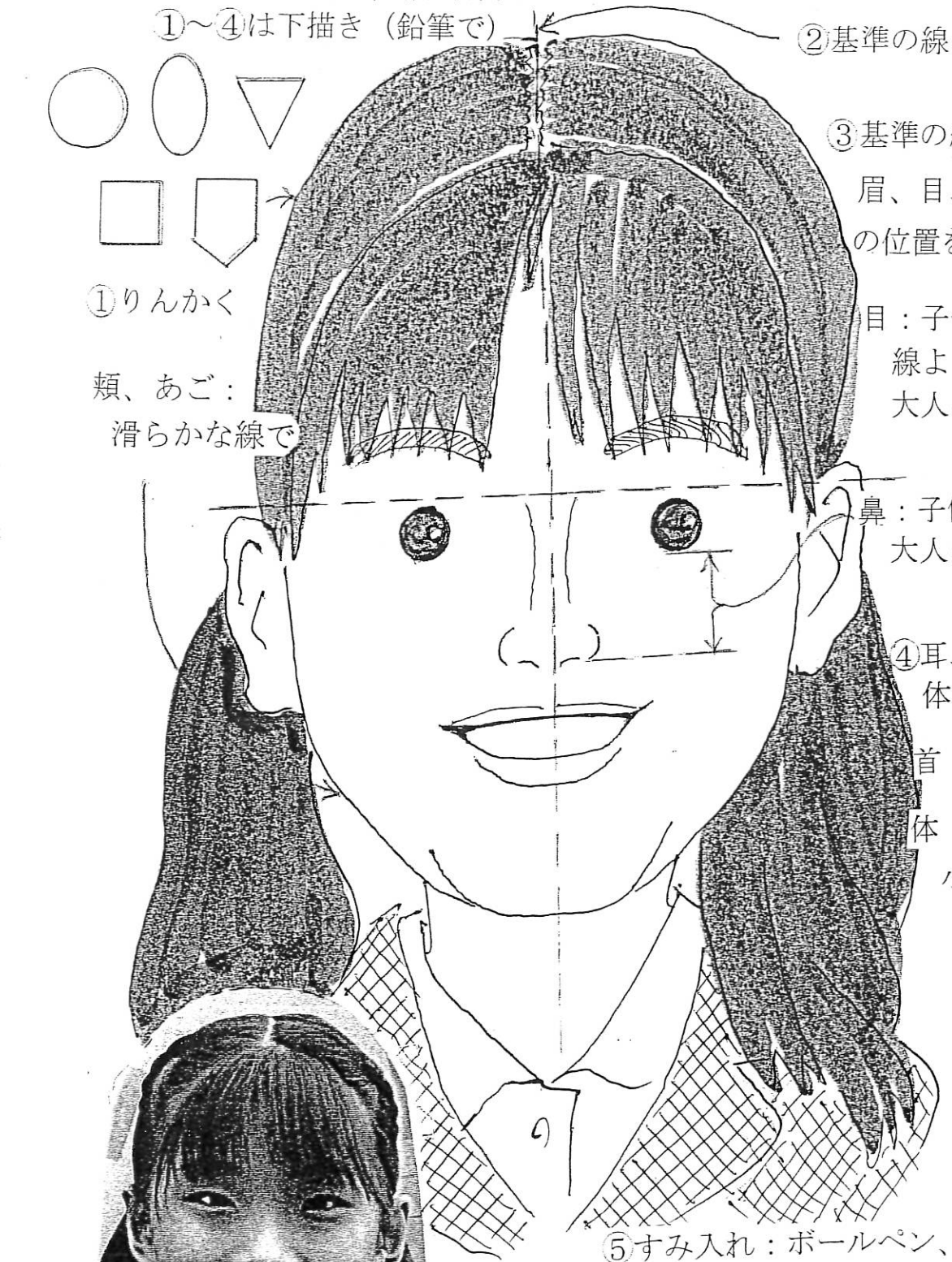
⑥消しゴムで鉛筆の線を消す

⑦彩色 (色をぬる)



①りんかく

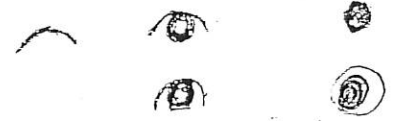
頬、あご：滑らかな線で



子供を描くポイント (初めて描くとき、プレゼントにする、など)

似てなくてもよいから可愛く、うつくしく、描く。

目など どう描くかあらかじめ決めて、用意しておく (練習しておく)



眉を毛虫のようにしない

髪の毛の線はすっきり長めにぐしやぐしやに描かない

黒目が多く白目が少ない

ほうれい線は描かない (頬の線)

頬、あご、の線はなめらかに、きれいに

口の端は下げない

鼻はあまり描きこまない 極力省略する

首、体は小さめに細めに

